



# 第2回定例会での質問概要

平成17年6月2日～22日

## 代表質問



木内 清

### ●主要五課題解決への区戦略と展望について

**問** 平成十二年度の清掃事業の区移管をはじめとした都区制度改革も、五年間を経過した現在、都区の役割分担に応じた財源配分や、小中学校の改築経費の財源措置などの財源主要五課題が、都区間の主張が平行線のまま積み残されている。都と区の見解の隔たはどこにあるのか。

**答** 主要五課題解決のおおもとは、都区間の役割分担、とりわけ大都市事務の範囲の明確化と、それに伴う財源配分のルール化である。区長会等においても一貫して、改正地方自治法の趣旨に即した問題の整理を主張してきたし、都区の協議でも区側はこうした立場で交渉に臨んでいる。しかし、都側の主張は、どちらかと言えば「財源配分」が先であり、という感じがしてならない。

**問** この問題は、都区協議会において、都知事と特別区長会が平成十七年度までに解決することが確認されているが、区への対応と今後のスケジュールはどうなっているか。

**答** 残された時間も限られてきたが、解決の基本は法律に照らした理論構成に基づく整理であると考えている。最終的には政治的な決断も考えられるが、経過と結論が、区議会はもとより区民に対して十分説明責任が果たせ、理解してもらえる。七月末を目途に実務的な検討結果をまとめる。

**問** 残された時間も限られてきたが、解決の基本は法律に照らした理論構成に基づく整理であると考えている。最終的には政治的な決断も考えられるが、経過と結論が、区議会はもとより区民に対して十分説明責任が果たせ、理解してもらえる。七月末を目途に実務的な検討結果をまとめる。

**問** 残された時間も限られてきたが、解決の基本は法律に照らした理論構成に基づく整理であると考えている。最終的には政治的な決断も考えられるが、経過と結論が、区議会はもとより区民に対して十分説明責任が果たせ、理解してもらえる。七月末を目途に実務的な検討結果をまとめる。

力を重ねていく。



### ●区の危機管理体制の範囲と防災対策について

**問** 本区は、危機管理対策担当を置き、危機管理に取組む組織改正を行ったが、この基本的な考えと対策の柱は何か。

**答** 区民の生命、身体及び財産を脅かす自然災害や大規模な事故等のさまざまな災害対策や、生活上の防犯対策に総合的に取り組むとともに、併せて国民保護法制の整備にも的確に対応するため、新たに部組織として危機管理担当を設置した。

**問** 最近の防災対策は、いかに災害を軽減するか、つまり「減災」という考え方にシフトされている。この「減災」と「直下型の被害想定」について、今後どのように「墨田区地域防災計画」に反映させるか、考えを伺いたい。

**答** 本区では、これまでの「燃えにくいまちづくり」に加えて「減災」の方針を打ち出したところだが、本区独自の防災計画の改訂については、まず「減災」を中心とした本区独自の防災計画を先行的に実施しながら、東京都の地域防災計画の改訂を待って、区の防災計画に反映させたいと考えている。

**問** 災害対策本部と危機管理対策本部との関連はどのように整理されるのか。

**答** 災害対策本部は、災害対策基本法が適用される地震や台風などの自然災害や大事故への対処を基本的な目的としており、危機管理対策本部は、危機管理ガイドラインに沿って、災害対策基本法が適用されない場合の事故や事件に対処することを目的としている。

**問** 本区の治安対策、いわゆる「安全・安心のまちづくり」について「地域の防犯一子どもの安全」「高齢者の安心」等への取り組みはどうなっているか。

**答** 現在、生活安全条例の制定を庁内で検討中であるが、そのために、今後とも危機管理担当を中心に、警察・地域の三者が一体となった治安対策を展開していきたいと考えている。

**問** 世界で一番高い新タワーの建設が墨田区の押上・業平地区に決まりそうだが、墨田区・地元がどのような

ように変わるのか、区長はそのグラ

### ●新タワー

**問** 1は、区の中央部に位置する立地条件を活かして、新タワーを核とした「押上・業平地区」の周辺を巻き込んだ新たな防災や観光面でのまちづくりを展開したいと考えている。現在、担当セクションで都市防災・地域活性化の検討を進めており、できるだけ早くグラウンディングの方向性を示したい。

**問** 今回の選定にあたり、隅田川をまたいだ墨田・台東両区の区民・行政が一体となった観光や様々なまちづくりの活動支援、推進を図るとあるが、台東区とはどのような協力を進めているか。また、将来に向けて、北十四川の整備や浅草からのタワーへの遊歩道の整備、区内循環バスなども導入すべきだと考えられているが、最終決定に向けて今後のスケジュールも含めての考えを伺いたい。

**問** 現時点では、墨田区の誘致推進協議会の正副会長を中心に、台東区の建設準備会代表との話し合いがあったと聞いているが、こうした地元との話し合い、台東区長と面談し今後の連携について協力を要請し、様々な面で協議を進めていくことを確認したところである。また、北十四川の整備、浅草からの遊歩道整備、循環バスの導入については、現在、防災、観光面での新たなまちづくりの方向性を検討中であり、提案の件についても、都や台東区をはじめ関係機関と実現に向けた連絡、協議を行っている。

**問** 教育長に伺いたい。都が実施した「学力テスト」の結果については、議会も含め本区の教育関係者にとって重く受け止めなければならぬ。学力にはいろいろな要素が含まれており、単にテストの結果で測れるものではないが、しかし、学力というキーワードが、本区の教育委員

**問** 教育長に伺いたい。都が実施した「学力テスト」の結果については、議会も含め本区の教育関係者にとって重く受け止めなければならぬ。学力にはいろいろな要素が含まれており、単にテストの結果で測れるものではないが、しかし、学力というキーワードが、本区の教育委員

会にとっても大きな課題として取り



### ●学力向上対策について

**問** 東京都の調査結果を真摯に受け止め、積極的に学力向上策を展開していくことが教育委員会の大きな役割であるとして認識している。土曜補習教室は、すでに地域体験活動など、地域で行われている様々な事業、行事などとの調整を図りつつ、各学校で毎月一回、第一・第三土曜日を原則として実施するものだが、実施に当たっては保護者や地域の方にも趣旨と内容を説明し理解を得たうえで徹底を図っていききたいと考えており、保護者や地域の方にも、学習ボランティア、アシスタントティチャーとして参画してもらおう呼びかけている。

**問** 学力向上「新すみだプラン」の今後の展開として、新設のすみだ教育研究所と指導室の連携のもと、具体的な取り組みを進めていく。開福大学の協力を得て実施する「開福の学力向上プロジェクト」を中心に、①授業改善の取組、②児童・生徒の自主的な学習の支援、③家庭の教育力の向上、④地域の教育力の活用という四つのポイントを踏まえた事業を有機的に結びつけ、学力向上に取り組んでいく。一人ひとりの子どもが学びたいこと、生活面での状況を把握し、改善策を見出すことから始めたい。そのために学習到達度調査及び学習意欲調査を実施し、その結果に基づき、各学校で学力向上に向けた授業改善プランを作成し実施する。更に、学力が、家庭における生活習慣と密接に関連していることから、今年度は「家庭学習講座」等を実施し家庭の教育力向上にも力を入れたと考えている。

**問** 教育長に伺いたい。都が実施した「学力テスト」の結果については、議会も含め本区の教育関係者にとって重く受け止めなければならぬ。学力にはいろいろな要素が含まれており、単にテストの結果で測れるものではないが、しかし、学力というキーワードが、本区の教育委員

**問** 教育長に伺いたい。都が実施した「学力テスト」の結果については、議会も含め本区の教育関係者にとって重く受け止めなければならぬ。学力にはいろいろな要素が含まれており、単にテストの結果で測れるものではないが、しかし、学力というキーワードが、本区の教育委員

**問** 教育長に伺いたい。都が実施した「学力テスト」の結果については、議会も含め本区の教育関係者にとって重く受け止めなければならぬ。学力にはいろいろな要素が含まれており、単にテストの結果で測れるものではないが、しかし、学力というキーワードが、本区の教育委員

会にとっても大きな課題として取り

## 暑中お見舞い申し上げます

(五十音順)

阿部 幸男 京島3-51-14 ☎3617-2284	沖山 仁 京島1-39-1-918 ☎3616-1050	木内 清 本所2-9-5 ☎3624-8235	小池 武二 八広6-4-6-506 ☎3617-3184	坂下 修 坂向島3-18-10 ☎3626-2524	桜井 浩之 立花5-28-3 レジデンス石原210 ☎5631-7757	瀧澤 良仁 墨田5-33-4 ☎3611-4003	田中 邦友 八広1-39-17 ☎3616-7014
出羽 邦夫 八広4-11-19 ☎3616-5834	中沢 進 堤通1-5-9 ☎3611-0740	中嶋 常夫 業平4-5-16 ☎3622-7894	中村 光雄 両国4-7-10-403 ☎3632-7870	西原文隆 押上1-25-5 ☎3622-9570	早川 幸一 石原3-19-1 ☎3622-7008	樋口 敏郎 八広3-6-3 ☎3617-4129	松野 弘子 墨田3-30-7 ☎3610-3863

「ご相談はもよりの議員へお気軽に

### 編集後記

都議会議員選挙に際し、我が自由民主党に多大なご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。区議会を辞職し都政に初挑戦した議員無念の結果は、私達会派にとっても残念なことでありましたが、これからも松島みどり代議士、桜井武部会議員と連携し、墨田区の発展に努めてまいります。

出羽邦夫記